

えひめを愛する vol. 149

ひめっこ NEWS 缶



愛媛民医連の医療と学生の動きを伝えるニュース、絶賛刊行中！！ 2024.12.12

高校生むけ模擬面接会 in 愛媛生協病院・新居浜協立病院



毎年開催している、医系学校を目指す高校生むけ模擬面接会。今年も11/9(土)と11/16(土)、愛媛生協病院と新居浜協立病院で開催しました。今回は2回合わせて23名の学生さんが参加してくれました。

面接官役は病院の医師、看護師、薬剤師、事務職員が担当しました。初対面の人に自分の想いを自分の言葉で伝える練習になってくれたら良いな～。



終わった後の振り返りでは「緊張で上手くしゃべれなかった…」という声が多かったです。とはいえ「学校ではできない貴重な経験になりました」「これを糧に本番頑張ります」と前向きな感想も多数。

今日の経験が役に立てばうれしい限りです。職員みんなで応援しています！



面接官役職員の事前ミーティングの様子。面接官側も緊張していたのです(^-^);

Instagramでも情報発信中！！

★愛媛民医連
(医系学生部 -センター)

★愛媛民医連
看護学生担当



CAREER_SUPPORT_EHIMEMINREN



EHIMEKANGO

Topics! 看護学生

11/30 たまcafé ソーシャルワーカーのお仕事紹介

11月のたまcaféは、愛媛生協病院ソーシャルワーカー(SW)の弘中さんに「ソーシャルワーカーのお仕事紹介」をしてもらいました。

学生時代はほとんど関わることの無いSWさん。ですが看護師として働きだすと、相談したりお世話になったり…といろいろな所で関わるようになります(先輩看護師の談)。そんなSWの仕事について、理念やSWの役割、看護師との関わりなどお話ししてもらいました。

【学生の感想】

- 患者さんの困ったに気付いてSWに繋がられるような看護師になりたい。
- 社会福祉について勉強中。SWの仕事や役割を詳しく知れて良かった。
- 病棟で難しい患者さんに会ったことがある。SWのように頼れる人がいたら良いなと思った。



2
➤ ソーシャルワーカーとは
「社会福祉士」「精神保健福祉士」の資格を持ち、
病気やけが、あるいは高齢や障害などを抱える人やその家族
に対して、
日常生活を送るうえで様々な不安や困りごとに対して支援
をする職種。

25
MSWの相談は、質問がわからず多く、
看護師は、患者の急変にも早く気づいて行います。
また、患者の病状変化には、いつも近くにいる
看護師の連携がとて大切です。
困っている人はまず、MSWへ教えてください。



医学生

11/1 臨床推論学習会

11/1(金)に臨床推論学習会を開催し、2名が参加してくれました。

今回は70代の食道通過障がい患者さんの症例と、90代の右示指の腫脹患者さんの症例の病名を考えました。問診や画像や写真から病名を推測していく

【感想】

- 推論終了時に先生がおっしゃられた思考プロセスが大変勉強になりました。また参加しようと思います。ありがとうございました。
- 丁寧な臨床推論、スナップ診断症例、そして救急当直を想定したような時間制限付き+限られた検査を想定した臨床推論を交互にしてみたいです。



薬学生

11/21 奨学生会議

オスキー

OSCE対策・注射実技体験



今月の奨学生会議は、4年生からのリクエストに応じてOSCE(※)対策の実技を愛媛生協病院で行いました。

薬学生が避けて通れないOSCEは4年生の冬にやってきます。今回は特に自信が無い…という注射剤混合を、使用期限切れなどで廃棄予定の薬品を使用して、薬剤師と一緒に体験しました。



↑まずは手袋装着から



↑アンプルカット体験中。

最初は恐る恐る…でしたが、何回か経験するうちに、コツがつかめたようで、うまくできるようになりました。



↑最後は時間を計って本番と同じ手順で。落ち着いて時間内に上手にできていました。本番もこの調子で!

※OSCE(Objective Structured Clinical Examination:客観的臨床能力試験)は、薬学生が実務実習を開始する前に技能及び態度が一定の基準に到達しているかを客観的に評価するための試験(薬学共用試験センターHPより)



↓お問合せはこちらまでどうぞ!

●愛媛県民医連事務局●

Tel:089(990)8677

(松木、藤村、松野)

Mail:igakusei@ehime-med.org

